



税を考える

◆にかほ市長賞  
金浦中3年 竹村雄吾さん

◆にかほ市教育長賞  
金浦中3年 竹村雄吾さん

◆「社会への恩返し」  
金浦中3年 竹村雄吾さん

◆「教育費がある理由」  
仁賀保中3年 佐藤花穂さん

◆「私たちの森林と税金」  
金浦中3年 佐々木愛香さん

◆「人」という字  
象潟中3年 佐々木愛理さん

◆本荘税務署長賞  
金浦中3年 佐々木智康さん

◆「ありがとう税金」  
仁賀保中3年 齋藤那美さん

◆「身近な税を考える」  
金浦中1年 佐々木智康さん

◆「北欧と税」  
象潟中3年 石田幹子さん

## 中学生の「税についての作文」

平成21年度第43回

租税教育活動の一環として実施されている、中学生の「税についての作文」募集に、市内から291作品の応募があり、8人が入選しました。次号(12月15日号)まで2回にわたり、にかほ市長賞と教育長賞の入選作品を紹介します。

また、仁賀保中学校には、日ごろの租税教育への取り組みに対して、本荘税務署長から感謝状が贈られました。

10月20日から27日まで7泊8日の日程で、親善訪問団(仁賀保中生徒14名、引率4名の計18名)がアメリカ・オクラホマ州ショウニー市(平成2年姉妹都市提携)を訪問しました。ショウニー市民の温かい歓迎を受けた一行は、今夏ににかほ市を訪問した友達との再会、ホームステイを通じて異国文化と生活を体験しました。周囲は見渡す限り地平線の広大な大地で、ショウニー中学校やTDKなどを訪問し、ますます友好を深めることができました。



# 姉妹都市交流2009

~仁賀保中の生徒ら18名がショウニー市を訪問~

サンタ・フェ・デボ前で

### 訪問団スケジュール

|          |                           |
|----------|---------------------------|
| 10/20(火) | にかほ発～乗り継ぎダラス空港へ(日本出国)     |
| 21(水)    | ショウニー着～歓迎パーティーなど          |
| 22(木)    | カウボーイ博物館～ホストと自由行動         |
| 23(金)    | TDK～ショウニー中～サンタ・フェ・デボなど    |
| 24(土)    | 屋内遊戯場～ホストと自由行動～お別れパーティー   |
| 25(日)    | ホストと自由行動                  |
| 26(月)    | ショウニー発～乗り継ぎダラス空港へ(アメリカ出国) |
| 27(火)    | 成田空港着～乗り継ぎにかほ着            |

私たちたちはたくさんの人たちのおかげで、ショウニーに行つくることができたのだなあと思いました。改めて感謝したいです。

団長 国際交流協会監事 漢谷与志一

(北都銀行仁賀保支店長)

ショウニーでの見聞は、とても新鮮で充実したものであつた。最もありがたかったのは、どこに行つても現地の皆さんのが大歓迎してくれたことである。我々訪問団とショウニーの皆さんとの距離が一気に縮まつていくような印象を受けた。

また、ホームステイ生活においても、家族同然の付き合いをしている。私のホストファミリーであるミルバーンと過ごした5日間は、とても充実したものである。私のホストファミリーで、お別れの日、ホストファザーに「楽しかった?」と聞かれ、大きな声で「イエス」と答えた。そして、ホストマザーに「ありがとう」と言われた瞬間にすぐ涙が出てきた。「ありがとう」は私たちが言うことなのに…

### 訪問団レポート

◆にかほ市長賞  
金浦中3年 竹村 雄吾

◆「社会への恩返し」  
金浦中3年 竹村 雄吾

「税金のおかげで、ぼくたちの生活は守られている」それは、この税の作文を書くようになり、過去2年間の間に税について色々調べた。母は「今年は不景気で耳にする。母は「今年は不景気で収入も減つて、みんな大変だから払うものが少なくなると助かる人も多いのよ。でも、将来を考えるとどうなのかな?」と言った。確かに、ぼくたちだって消費税を払わなくてよいならばお小遣いに余裕が出るかもしれない。しかし、財源が減るとぼくたちが大人になつた時、困ることはないだろうか。企業の利益が減少すると法人税も減少するし、従業員数が減少すると所得税も減少する。当然のことではあるが、税金の果たす役割がどれほど大きいかを学習したぼくにとっては、不安でならない。「とにかく経済が回復することはないだろうか」と母が言つた。ぼくは政治については何もわからぬ。ただ、政治家として仕事をしている人が知恵を出し合つて、安心して生活できる環境を作つて欲しい。そして、国民はそれに従い、納税の義務を果たしてもらいたいのだ。ぼくが大人になつたら、

国民の一人として納税の義務を果たし、國の支えになると心に誓っている。

先日、自分で選べる新しい税のカタチを目にした。これは、昨年から「生まれ育つた地域、就労や就学で滞在した地域を応援したい」などの納税者の気持ちを生かそうと創設した制度だそうだ。ぼくが社会人になつたら、ぜひ「ふるさと納税」をこのにかほ市にしたいと考えている。ぼくは生まれたときからアートティーで、病院の先生から食事制限を受けて、現在も治療中である。そのため、入学時からアレルギー用の給食を作っていたおかげなのである。だから、いつか社会人となり給料をもらう年齢になつたら恩返ししたいと思つてゐる。また、寄付金の活用方法も、用意していただいた。この9年間ぼくが元気に通学できたのは、たぶんの方があなめてくれた税金のおかげなのである。だから、いつか社会人となり給料をもらう年齢になつたら恩返ししたいと思つてゐる。また、寄付金の活用方法も、

最後に、訪問に際し、にかほ市国際交流協会の皆さん、多数の関係者の皆さんのご支援に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

訪問団のメンバーには、我々の役割はこれで終わりではないと言いたい。我々が受けた温かいものでなしと感動を忘れず、今後もショウニーの皆さんとの交流を一層深めるよう努めていくことが大切であると思つています。

訪問団のメンバーには、我々の役割はこれで終わりではないと言いたい。我々が受けた温かいものでなしと感動を忘れず、今後もショウニーの皆さんとの交流を一層深めるよう努めていくことが大切であると思つています。

訪問団のメンバーには、我々の役割はこれで終わりではないと言いたい。我々が受けた温かいものでなしと感動を忘れず、今後もショウニーの皆さんとの交流を一層深めるよう努めていくことが大切であると思つています。

訪問団のメンバーには、我々の役割はこれで終わりではないと言いたい。我々が受けた温かいものでなしと感動を忘れず、今後もショウニーの皆さんとの交流を一層深めるよう努めていくことが大切であると思つています。

『口座振替納付済通知書』は希望者への発送となります

口座振替により納付された市税等の「口座振替納付済通知書」を毎年1月中旬に発送していますが、今年度より希望者のみへ発送することになりました。※同通知の内容は、平成21年中(1月1日～12月31日)に口座振替された結果です。

受付期間 平成22年3月15日(月)まで

受付方法 次の窓口へ直接または電話で申し込みください。  
※窓口で申し込みの場合も郵送で発送します。

通知書の発送時期

- ・1月18日(月)～12月25日(月)までの受付分：
- ・1月25日(月)以降順次発送予定

相談・受付の窓口

- ・税務課 43・7505
- ・仁賀保市民サービスセンター
- ・金浦市民サービスセンター